

令和5年10月17日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

国立大学法人琉球大学
農学部長 内藤 重之
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学農学部では下記の要領で教員を公募しておりましたが、公募期間を延長することになりました。つきましては、ご多忙中誠に恐縮ですが、貴機関の関係各位に周知方ご高配くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募対象：農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター
森林・沿岸域資源分野 准教授 1名 （年俸制Ⅱ）
2. 応募資格：
 - 1) 博士の学位を有する者
 - 2) 森林計画学を専門とし、亜熱帯地域や島嶼における森林の構造や管理に関する研究業績を有する者
 - 3) 特筆すべき生物多様性を有する「沖縄島北部」世界自然遺産地域への研究を通じた貢献、学内外の研究者や行政機関等との連携、亜熱帯フィールド科学教育研究センターの管理・運営、並びに亜熱帯地域農学科農林共生科学分野の教育・研究に熱意を持って取り組める者
 - 4) 学部においては、森林情報計測学、森林情報計測学実習、食・農・環境概論（分担）、基礎フィールド実習（分担）、フィールド実習Ⅲ（分担）、亜熱帯林体験実習（分担）、動植物人間関係学（分担）、亜熱帯地域農学演習（分担）、外国文献講読Ⅰ・Ⅱ（分担）、卒業論文Ⅰ・Ⅱ、情報科学演習（分担）、さらに、大学院において、森林共生学特論、亜熱帯農学特論（分担）、農学研究の最前線（分担）、亜熱帯農学特別演習Ⅰ・Ⅱを担当できる者
 - 5) 大学の学部卒業者にあつては、卒業後5年以上の研究歴又は教育歴を有する者
 - 6) 鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士課程）の副指導教員資格を得られる者
(<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/faculty-members/examination/>)
 - 7) 着任後、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募する者
 - 8) 本学部並びに全学の取組に積極的に貢献する者
3. 提出書類：
 - 1) 履歴書（別紙1参照）

- 2) 最終学校の卒業（修了）証明書
 - 3) 学位授与証明書（学位記の写しでも可）
 - 4) 学術研究業績集計表（別紙2参照）
 - 5) 主要学術研究業績の概要と現在取り組んでいる研究テーマの概要（別紙3参照）
 - 6) 学術研究業績一覧（別紙4参照）
 - ①業績リスト
 - ②全ての研究論文等の別刷又はその写し
 - 7) 研究指導実績の概要（別紙5参照）
 - 8) 教育活動実績の概要（別紙6参照）
 - 9) 教育研究実績以外の実績概要（別紙7参照）
 - 10) その他特記事項（別紙7参照）
 - 11) 所見を求められる方2名の連絡先（氏名、所属、電話番号、電子メールアドレス）。そのうち少なくとも1名の方の推薦書。
 - 12) 着任後の教育・研究に対する抱負（2,000字程度、A4判用紙を使用）
4. 応募期限：令和5年11月29日（水）午後5時までに必着のこと
5. 採用予定：令和6年2月1日以降の早い時期
6. 勤務地：農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター 与那フィールド
（沖縄県国頭郡国頭村字与那 685 番地）
7. 応募先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地
琉球大学総務部人事課任用係宛
- 1) 応募書類は、封筒に「亜熱帯フィールド科学教育研究センター 森林・沿岸域資源分野准教授応募書類」と必ず朱書きし、配達が記録される方法でご提出ください。
 - 2) 応募書類のうち、（別紙4）「業績リスト I～IV」については、JREC-IN ポータルサイトの求人公募ページの「添付書類」から Excel ファイルをダウンロードして整理し、それを保存した USB メモリ、SD カード、CD などの一般的に利用できる記録媒体もご提出ください。記録媒体は応募書類に同封してください。
 - 3) 提出書類及び記録媒体は原則として返却しませんのでご了承ください。
8. 選考方法：応募者の提出書類について応募資格との照合を行うとともに、教育活動実績や研究指導実績の記述内容に基づいて教育・研究上の指導能力の評価を行います。さらに、書類選考通過者に対しては、面接（教育活動実績、研究指導実績、教育研究の抱負等のプレゼンテーションを含む）及び必要に応じた模擬授業により選考を行います。なお、面接等に要する交通費は支給しませんので予めご了承ください。
9. 問い合わせ先：
琉球大学農学部附属 亜熱帯フィールド科学教育研究センター
教授 モハメド アムザド ホサイン TEL 098-895-8817
E-mail amzad@agr.u-ryukyu.ac.jp

10. その他：

- 1) 琉球大学農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター（以下；センター）は、農山間域農業分野、森林・沿岸域資源分野及び都市域農業・緑地分野の3分野から成り、教授2名、准教授3名（今回公募の1名を含む）、助教1名で構成され、熱帯・亜熱帯地域及び島嶼地域におけるフィールド科学の教育研究に取り組んでいます。また、センター教員は、農学部亜熱帯地域農学科農林共生科学分野を担い、学部及び大学院の教育研究を行っています。
- 2) 琉球大学大学院農学研究科では、鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士課程）の構成大学としても教育・研究指導を行っています。鹿児島大学大学院連合農学研究科については、公式サイト（<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp>）をご覧ください。
- 3) 琉球大学の待遇は以下のとおりです。
雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤）
給 与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
（https://education.joureikun.jp/u_ryukyu/act/frame/frame110000434.htm）
諸 手 当：通勤手当、住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程（千原事業場）による）
（https://education.joureikun.jp/u_ryukyu/act/frame/frame110000443.htm）
休 日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、
年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入
- 4) 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。
- 5) 琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- 6) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
- 6) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
- 7) 琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。